

地域医療 シンポジウム 2026 in 能代



人口減少時代における医療のかたち ～能代山本の地域医療を守るための選択～

このままでいいのか？能代山本の医療。人口減少や高齢化が進む中、地域の医療は大きな転換期を迎えています。将来も安心して医療を受け続けるために、いま何が起きているのか、そしてこれから何を選ぶべきか？地域住民の皆様とともに、これからの地域医療のかたちを考える地域の医療従事者と地域住民がともに考えるシンポジウムです。

ぜひ会場にお越しください。

日 時：2026年8月22日（土）
14:00～16:30（開場 13:30～）

場 所：能代市文化会館（大ホール）

参加費：無料



【講演内容】

1. 基調講演 テーマ：「地域医療の現状について」（仮題）
独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 山本修一 先生
座長 加藤裕治郎（能代山本医師会病院院長）
2. 秋田県・行政の視点
演者 秋田県健康福祉部 様
テーマ：「地域医療構想と連携法人の役割」
～秋田県医療の目指す姿と具体的な取り組みについて～（仮題）
3. パネルディスカッション
座長 法人代表理事 太田原康成（能代厚生医療センター院長）
ファシリテーター 相場詩織 さん
パネリスト（予定）
鈴木健太秋田県知事、鍋谷暁能代市長、法人理事 大塚博徳（独立行政法人地域医療機能推進機構秋田病院院長）、
法人理事 加藤裕治郎（能代山本医師会病院院長）、「おらほの産科小児科を守る会」代表 大谷美帆子 様
テーマ：「地域医療の未来を守る為に何をすべきか」

※講演内容は、主催者や演者の諸事情により、予告なく変更になる場合があります。

【来賓】 鈴木健太秋田県知事、鍋谷暁能代市長

【総合司会（MC）・ファシリテーター】 相場詩織さん

【主催】 地域医療連携推進法人能代山本ともに医療ネットワーク

【後援】 秋田県、能代市、三種町、八峰町、藤里町、能代市山本郡医師会、能代厚生医療センター、独立行政法人地域医療機能推進機構秋田病院、能代山本医師会病院



鈴木健太秋田県知事



鍋谷暁能代市長



相場詩織さん



参加申込み用 QR コード

当日参加も可能ですが、上記 QR コードより
事前参加申込にご協力をお願いします。



地域医療連携推進法人
能代山本ともに医療ネットワーク
Noshiro-Yamamoto Collaborative Medical Network

【法人事務局】

地域医療連携推進法人能代山本ともに医療ネットワーク事務局
（能代厚生医療センター内）

〒016-0014

秋田県能代市落合字下悪土 115 番地

電話 0185-52-3111（能代厚生医療センター代表）

<https://www.noshiro-collaborative-medical-network.jp/>